

練馬健康と生きがいを語る会

NPO法人 健生会

ニュース

No. 351号

2014・4・1

発行：青木 玲子

TEL : 3970-2840

編集：役員会



「落ち」について

顧問 渡邊 一雄

三月五日の健生会創立三十周年記念講演会は無事あたたかい笑いの裡に終了し嬉しいかぎりです。

悪天候にも拘わらずご出席いただいた方々に心からお礼申し上げます。

私も三遊亭大王として「山号寺号」と言う落語をし、おそまつながら喜んで戴き、ありがとうございます。日本人はまじめな人が多い。もっとユーモアの分かる人を育てたい」笑育である。

「笑いを通して人間的に成長することが大事である。落語の楽しさを理解しゆったり老後の心を癒してほしい」と落語家の桂文珍は語っている。

落語を楽しむにはオチ（サゲ）

を学ぶのが近道である。落語のバ

イブルといわれる元禄時代の「正

直咄大鏡」に一、落ち 二、口舌

三、しぐさが出来て落語が成り立

つが、落ちが一番大切と強調して

いる。落は十一種類あると落語研

究（渡辺均著）に記しているが一

般には「地口オチ」「トントン落ち」

「考えオチ」であり「トホホ落ち」

と言うのもある。

A 「地口オチ」

は一種の駄洒落である。

① 「罫いが出来たね」「へえ」

② 「坊さんが通るよ」「そうかい

」

「二人も通るよ」「そうそう」

「どこへ行くのかな」「株主そ

うかいだよ」

③ 「ねえママ」「なあに」「何も

していない人を罰するのは間違

いと思わない？」「そうよ間違

違だよ」「ボク宿題してないん

だ。

B 「トントン落ち」

脱走した犯人が逃げまくる。

警官が追いかける。行き止ま

りの路地に逃げ込む。警官がド

アを閉める。「しめた」犯人「し

まった」トントンとはなしを盛

り上げて、オトす落ち。

C 「考えオチ」

ちよつと考えないと分から

ない落ち

アメリカのノースカロライナ

州に住んでいた頃、障がい者救

済のDUKE大学チャリティ

ゴルフ大会に招かれた。終わっ

てからパーティがあり、三十年

間このゴルフ大会を主導した

有名な歌手ペリーコモが学長

から名誉医学博士号を授与さ

れた。その瞬間会場から「オー

イペリー その賞状には何が

書いてある？」「一寸待って、

エート来週の水曜日の午後ゴルフをしよう」と書いてあるな」会場は大爆笑の渦。笑わなかったのは日本人グループだけ。これにはワケがある。

アメリカでは弁護士や医者など超多忙な人々は水曜日の午後はこっそりゴルフに出かけても人々は文句は言わないという暗黙の習慣がある。この習慣を知った上でのジョークであり、これが考えオチの典型である。

D 「トホホ落ち」

大阪のある噺家が途中でふと話を忘れて次の言葉が出ない。

客席から「しっかりせえ」の声、

噺家「そんなんいつたかて思いだ

されへんもん」と言つてトホホと泣いた。

会場大爆笑。

林家 三平

私も今度忘れたら禿げ頭かかえてトホホと泣こうかな。

「笑わせる腕になるまで泣く

修行」

林家 三平

林家 三平



健康だより
11号



医師 佐々木 明

今回は医薬分業の経緯を振り返ってみましょう。まずその歴史から。

医薬分業の歴史的経緯

明治7年8月 医制制定

明治22年3月 薬品営業並薬品

取扱規則(薬律) 成立 これにより、薬剤師制度及び薬局制度が規定された。しかし、医師から薬を

もらうのが長年の慣習となっており、薬局や薬剤師の数が少なく需要に耐えられないなどの実態から、薬律には附則で医師の調剤が認められ、薬局での調剤は進展しなかった。明治39年5月 医師法

歯科医師法制定(旧法) 大正14年4月 薬剤師法改正 昭和8年

医師法改正
「医師は患者より薬剤の交付に代え処方箋の交付の要ある場合に於いて診療上支障なきときは之を交付することを要す。」と定められた。

昭和23年7月 薬事法制定(旧法) 医師法 歯科医師法 医療法制定(現行法)

昭和24年9月 アメリカ薬剤師協会代表使節団来日、医薬分業実施勧告
昭和26年 医師法、歯科医師法及び薬事法の一部を改正する法律制定(いわゆる医薬分業法) 医師の処方せん発行が原則として義務付けられた。

医師法 歯科医師法へ、処方せん交付義務等が以下のように示された。「医師(歯科医師)は、(中略)・・・処方せんを交付しなければならぬ。ただし、患者(中略)・・・が処方せんの交付を必要としぬ旨を申し出た場合・・・(中略)・・・においてはこの限りでない。」

昭和31年4月 医薬分業法施行 法律は施行したが、日本では、医師が診察と投薬をすることが習慣として定着していたため、分業は進展しなかった。

昭和35年8月 薬剤師法 薬事法制定(現行法) 昭和49年処方せん料が100円から500円に引き上げ分業元年といわれる実質的な医薬分業の開始となった。現在医薬分業は年々進展し、都内では分業率が約7割となっている。

【引用終わり】

以上はネットから引用しました。引用先は「東京都健康安全研究センター企画調整部健康危機管理情報課食品医薬品情報係」です。

医薬分業の始まりを昭和35年とすると、何と54年経過している訳です。引用文の後ろから5行目に「分業元年と言われる昭和49年」からでも、何と40年です。

きつかけは処方箋料が100円から500円になったときとなっています。分業が遅々として進まない理由は、やはり引用文中にある医薬分業法施行。

「法律は施行したが、日本では、医師が診察と投薬をすることが習慣として定着していたため、分業は進展しなかった。」と書かれています。それが最大の理由かと思われませんが、更になぜ薬を皆さんにお渡しするのに問題がこれ程あるのか皆さんと考えていきましょ。

● 健生会30周年記念会講演報告

十橋 昌子

3月5日ゆめりあホールに於いて、三遊亭圓王師匠一門による講演と落語の会が行われた。

当日はあいにくの雨となってしまい、来て下さる方の足元が心

配でしたが、開演時間には、ほぼ一杯になり、悪天候の中たくさんの方々に来て頂きありがたく思っております。

最初は、三遊亭圓王師匠の講演で、「落語家としての人生」はとも見識の深い含蓄のあるお話でした。国立大学を出て落語家になったのは圓王師匠お一人だそうです。

ここで15分の休憩があり、そこから、社会人落語家の3人の登場です。田塾さんの「ときそば」はちよつとアレンジしたところがあり、面白いものでした。

ただ一人、女性落語家として登場し会場を沸かせた花王さんは元アナウンサーの仕事がされた方でした。

大王さんには、毎月行われている湧くわく講座でも楽しい話を聞かせて頂いています。

最後は圓王師匠の「桜の仇討ち」でさすがでした。皆さん社会で今まで沢山の活躍をして来られた方々ばかりなので、それぞれに味わいのある落語を聞く事ができました。後日、来場者から健生会にふさわしい落語の会でした、というメールをいただきました。



「健さんの試写室便り」

第23回 『ワレサ 連帯の男』 高田 健治

1970年12月ポーランドで食料品の物価高騰に対する労働者の抗議行動を政府が武力で鎮圧する事件が起こった。その事件を契機にレーニン工場で電気工として働くワレサは行動力とカリスマ性を発揮してポーランドの自主管理労組連帯の初代委員長に就任、市民の自由のために闘う。83年ノーベル平和賞、90年には大統領に選出される。本作はあらゆる苦難と闘うワレサを英雄として描くのでなく、家族想いでユーモアある彼を支える妻ダスタの存在を大切に描いている感動作。当時の記録映像を見事に結合させた。

ワレサをロベルト・ヴィエンツキエヴィチ、妻をアグニエシュカ・グロホフスカが好演。ポーランド

監督 アンジェイ・ワイダ
4月5日公開 ★★★★★

『パンドラの約束』
原発推進か脱原発か、ドキュメンタリー映画が一石を投じ話題に

なっている。今後数十年に途上国における人々の生活水準の向上に現在の2倍から3倍ものエネルギーを必要とする事になる。世界はエネルギー枯渇に直面しつつある。かつて原発エネルギーに批判的な人たちがなぜ原発容認に転じたのか3年間の歳月を費やして海外4か所でのロケを敢行、事細かく事実調査を行って本作を構成した。化石燃料に代わる唯一のエネルギー源が原子力であることを描いている。サンダース映画祭で論争を起し原発問題を改めて考えさせられる。アメリカ

監督 オリバー・ストーン

4月19日公開 ★★★★★
『チョコレートトナツ』

1970年代カリフォルニア、シンガーを夢見て女装してのショールで日銭を稼ぐルディ、ゲイであることを隠して生きる弁護士であることを隠して生きる弁護士であるルディ、母の愛情を受けずに育ったダウン症の少年マルコ。世間の片隅で3人は出会った。ルディとポールは愛し合いマルコと共に幸せな家庭生活を築き始める。しかしゲイであるがゆえに法と偏見が立ちまわり3人の生活は崩されていく。見返りを求めずにた

だ愛する人を守ろうと奮闘する彼らの姿が感動を誘う。

ルディ役のアラン・カミングが見事な演技、チョコレートトナツが大好きな少年をアイザック・レヴァが好演。法とは誰のものなのか社会派メッセージを感動の間ドラマに昇華させた。アメリカ
監督 トラビス・ファイン
4月19日公開 ★★★★★

話のひろば



旅のおとも

齋田 豊

私は旅行の度に、人より荷物を一個余分に持つので周囲からは「大変ね」と言われる。しかし、旅好きの私には苦になるどころか嬉しいのだ。ある時、楽しい一泊旅行の翌朝、私の隣に寝ていた人に「鼾がうるさくて寝られなかった」と言われた。それで、布団を上下逆さにして寝たそうだ。

私は自分の鼾をそれほど気にして居なかった。二〇、三〇代には、仲良しの育子さんと国内はも

ちろん欧州旅行もしている。小旅行では長い間、随分多くの人に迷惑をかけていたことになる。

旅行が憂鬱になったのはそれ以後だ。しかし、旅をしないと選好はあり得ない。旅先の宴会ではアルコールをひかえ、注ぐ側に回り、みんなが酔って早く寝てくれるよう願った。だがアルコールを嗜まない人だっている。好きでもないコーヒーを飲み、宴会が終わると、真つ先に部屋が一番奥に陣取り、壁に向かって、横になるがいちばん後に寝ることに決めて凌いで来た。

私は五十代最後半で喘息を発症、何度も入院を繰り返した。その度に同室の患者の反応が気に掛かり悩んでいた。その後も心臓の病で入院し、ミゾオチの辺りを7cmも切った。この時は個室に入ったので、鼾は心配しなかったが、入院が長引き、差額のベット代金が重くのしかかった。

そんなある時、鼾の治療をしたお相撲さんが、成績を上げたと言う話を小耳にはさんだ。私も治療を受けたいと思いつつ、時間が過ぎ、喘息で掛かっている病院の紹介で、精密検査を受けた。結果は、

最近よく聞かれるようになった睡眠時無呼吸症候群と診断された。

今、経鼻的持続陽圧呼吸療法をしている。それは就寝時、通称シーパップという装置で、鼻マスクをつけ、鼻から喉に空気を送るのだ。器具はバッグに納まり、旅行に携帯できる。

しかし、お相撲さん「元横綱大乃国・現芝田山親方」は一台30万円、一抱えもある機械を弟子に担がせ巡業したそうである。因みに今はレンタルだ。私はこれに血圧計と喘息のため、呼吸の最大流量を計るピークフローメーターを加え、私称「健康三種の神器」を携えて、旅している。

ちよつと思いだしただけでも、山中湖、昼神温泉、高遠・上田城、震災直前の鶉の岬・五浦海岸六角堂、震災後の陸前高田、平泉に出掛けている。

海外も桂林、ウイーン、韓国、デンマーク、フランスなどに足を延ばした。そして、それぞれの土地で魅力あふれる人、絶景、食べ物に出会い愉快な時を過ごして来た。これからも国内外を問わず、旅をして新しい体験をしたい。

それには何と言っても健康と旅

費が必要だ。私にとっては特にお金が問題。デフレ脱却に向け、経済活性化の方向だが、年金生活の身は、長期間のデフレのお蔭で、何とか生活を維持出来ていた。

私はデフレの対話インフレに終戦直後のそれが重なり、過剰反応してしまふ。あの時とは違ふと人は言うが、あまり急激なインフレにだけはならないよう、ひたすら祈っている。

● 小銭募金のお知らせ

三月末で締め切りました募金の金額は五千二百四十円になりました。この募金を練馬社会福祉協議会を通して役立てて頂きます。

ご協力有難うございました。尚引き続き募金を継続致しますので、ご協力できる方は役員にお渡し下さい。

今年度ご協力頂いた方

- 近江勇吉 内田稚代 清水マツ子
- 坂根洋子 大矢芳子 内田まさ子
- 市原澄子 関とみの 中村千代古
- 菅原美佐子

春の日帰り旅行の再度確認

日時：4月30日(水) 詳しくはチラシ参照下さい。
見学地：あしかがフラワーパーク・大谷石観音
大谷石資料館・石の蔵で食事
参加費：7,500円 全て含む
座席が満席になり次第締め切りと致します。
菅原(3991-7620) 土橋(3970-3451)
役員に手渡し出来ない方は郵便局へ振り込み下さい。
健生会口座番号 00190-5-567939



第4回「みんなのおんがくかい」
決定のお知らせ!

日時：六月二十四日(火)

午後二時より開演

場所：生涯学習センターホール

出演：ソプラノ歌手

塩谷靖子

ピアノ

上園賢一

栢の実合唱団

指笛楽友会

ハーモニックサンライフ

シルバー・コーラス

予定に入れておいて下さい。

お知らせ

「まゆの会」

日時 四月七日(月) 十三時

場所 豊玉リサイクルセンター

作る物 ドロップ・ネットレス

スワローで作ります

持って来る物 ペンチ

「歩こう会」 四月五日(土)

八時集合 ・大江戸線練馬駅改札

▽コースⅡ九段下駅→靖国神社、

千鳥が淵桜鑑賞→市ヶ谷から徒歩

で外堀の桜を眺めながら飯田橋へ

→神楽坂で善國寺毘沙門天お参

り・神楽坂の店で見学&ショッピング

→昼食→牛込神楽坂駅→練馬

▽案内役の遠武様は奥様のご看病

のため不参加・担当Ⅱ小坂 茜

*今年度の計画についてご相談し

ます。ぜひご参加ください。

俳句 中村 清

春月を盃に映して句友と酌む

野良猫も仲間の内や日向ほこ

竜の玉退院の児の笑顔かな

お元氣ねとすれ違い行く

探梅行

鉢植への土入れ替えて

春を待つ

「3月役員会報告」

3日(月) 出席者 ボラセン
青木玲子 内田稚代 近江勇吉
宮田頼子 土橋昌子 菅原美佐子
村松千鶴 岡田陽子 内田まさ子
小坂 茜 保坂武雄

司会 近江 雄吉

★2月8日、田柄小学校3年生に
伝承遊びと戦争体験を語る。10
名参加。反省として今後は1、2
月の季節は受けないことにする。
今回は大雪で往復大変だった。
★児童および担任の先生よりお礼
状を頂いた。

★3月5日(水)落語講演会当日の
係りを決めた。切符の売れ行きも
確認した。

★総会は5月31日(土)区役所
20階交流会場、時間は9時半〜
十一時半

★総会資料の会則変更について協
議 続きは来月に検討する

★歩こう会は遠武さんより奥様の
病気の看護で辞めたいとの連絡あ
り。次回今後について検討する。

★3月29日・大江戸花めぐり

★4月30日帰りバス旅行のコー
ス決まる。参加費集金・土橋

★6月24日(火)みんなのおんが
くかい・生涯学習センターホール

に決定。

チラシ・プログラム・チケット
作成・内田

チケットの管理・菅原

★7月の例会・日本の低力、日本
の鉄道王国物語の日にちを決める
8日か22日の会場取れ次第決定。

★30周年祝賀会については次回
に再度検討することにした。

★30周年記念誌は原稿が集まっ
たので一応、全部つなげ割付・編
集をしたが、次回最終校正日、お
よび写真を編集する日を3月31
日(月)に決めた。10時〜4時迄
場所は「ディアマックス」3F
最終編集者の要さんにも連絡する。
内田から。

★2月発送にいくつかの問題点が
あったので、次回の責任者を決め
た。発送会場責任者 宮田

★今月現在の会員は168名

★4月 役員会―7日(月)

校正―24日(木)

印刷・発送―28日(月)

4月役員会 司会―保坂

文責 内田(稚)



● ボランティア活動

◆「ニュース【割付/校正】」

二月二十日(金) ボラセン

青木玲子 近江勇吉 菅原美佐子

内田稚代 中村 清 内田まさ子

土橋昌子 保坂武雄

◆「ニュース【印刷/発送】」

二月二十五日(火) 練馬

青木玲子 市原澄子 島田フサ子

今村安江 志村松枝 内田まさ子

内田稚代 近江勇吉 秋元婦み子

岡田陽子 葛谷豊子 菅原美佐子

小坂 茜 嶋木和子 八木ふみ子

石毛栄子 土橋昌子 高山節子

落合澄子 中村 清 高橋保孝

村松千鶴 橋本 光 宮田頼子

保坂武雄

◆「安心安全ボランティア」

*3月・小竹小学校

岩根厚子 近江勇吉 中村 清

*3月・南町小学校

内田稚代 内田まさ子

◆「中西つ子ひろばボランティア」

*3月・中西小学校

北田攝子 坂根洋子 関根伸子

浜 一利

◆「おしめたたみ/ボラ」

(3月7日・小茂根)

篠崎玲子 菅原美佐子

鷺池聰子 清水マツ子

高村直子 八木ふみ子

大久保晴子

◆「きらら生活支援昼食会」

(3月14日)

豊玉すこやかセンター6階

カレーライス・30人分

鷺池聰子 内田稚代 清水マツ子

篠崎玲子 大久保晴子

◆「やすらぎ会」厚生文化会館

*3月7日(金) 12時〜

出席者16名

昼食会の後、切手切りと整理を
しています。

*新会員紹介

佐藤 みのり様

内野 むつ子様

*ご寄付 (一万円)

渡邊 一雄様

訃報

宮崎 健様

心よりご冥福をお祈り致します。

2014年 4月 行事案内

- ▼ 2日(水) 13:30 「シルバー・コーラス」生涯学習センター
- ▼ 4日(金) 10:00 「おしめたたみ」心身障害児総合医療療育センター
- ▼ 4日(金) 12:00 「やすらぎ会」厚生文化会館
- ▼ 5日(土) 8:00 「歩こう会」大江戸線練馬駅改札口集合 時間厳守
- ▼ 7日(月) 10:00 「役員会」豊玉リサイクルセンター 午後総会資料検討 村松様事務所
- ▼ 7日(月) 13:00 「まゆの会」豊玉リサイクルセンター
- ▼ 11日(金) 10:00 「きらら：生活支援昼食会」豊玉すこやかセンター6階
- ▼ 12日(土) 13:30 「自彊術」開進第二小学校
- ▼ 16日(水) 10:00 「シルバー・コーラス」生涯学習センター
- ▼ 17日(木) 14:00 「ナベさんの湧くわく講座」豊玉高齢者センター
- ▼ 17日(木) 16:30 「ナベさんの湧くわく囲碁講座」豊玉すこやかセンター6階
- ▼ 18日(金) 10:00 「健康連絡会」関保健相談所
- ▼ 18日(金) 12:00 「やすらぎ会」厚生文化会館
- ▼ 21日(月) 9:00 「総会資料作成」産業プラザ—多目的室 1
- ▼ 24日(木) 10:00 「ニュース校正」産業プラザ・多目的室 1
- ▼ 26日(土) 13:30 「自彊術」開進第二小学校
- ▼ 28日(月) 10:00 「ニュース印刷：発送」産業プラザ研修室 4
- ▼ 30日(水) 春の日帰り旅行 練馬区役所7:45分出發 高野台8:00出發 (時間厳守)



NPO法人健生会 第30回 総会のお知らせ

日時：26年5月31日(土) 受付開始 午前9:00より
 総会 9:30~11:30
 会場：練馬区役所・本庁舎20階 交流会場



26年度の活動方針や予算を検討する大切な総会です。レクリエーションや各サークル活動の動きを知る良い機会ですので是非、皆様お揃いでご出席下さい。新会員の方は特に会の様子がわかる良い機会ですのでご参加お待ちしております。 ※ 予定に入れておいて下さい。

編集後記

サクラの蕾みもほころび始め、今年4月の初めから10日間位が花見の見ごろと言うところでしょう。今年のように寒さが厳しいと本当に暖かい春の到来が待たれます。お弁当持って桜を見に行こうと思っただけで心うきうき湧き立つ気持ちになるのは日本人の特性かもしれませんね。

さて健生会創立30周年記念の落語会も無事終わり、ほっと一息ついております。出演者の皆さまには熱演していただき、大変有難く思っております。

6月14日に半蔵門の国立演芸場で圓王一門会が6時からあります。勿論先日健生会30周年に出演して下さった4人の方々もご出演されます。入場券は来ておりますので(前売り2000円)どうぞ役員にお申し出ください。

今月号の巻頭言を拝見しますと顧問の渡邊先生の頭の中は今は落語で一杯と言う感じですね。80才近くになって熱中出来るものがある方は大変お幸せな方なのではないかと思っております。その元気を私達も戴きましよう!

R.
A.